

新年度を迎えましたが、少し前にお正月を過ごした気がするのは私だけでしょうか？

毎年この時期は別れと出会いの季節です。
退職される方、お疲れ様でした！
そして就職された方、ようこそ常滑市民病院へ！



研修報告



がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会

平成20年2月16日 3階病棟 尾之内 赤実

がん患者の痛みを緩和するためには、モルヒネ等医療用麻薬の適正な使用が大きな役割をもつことが、世界保健機関（WHO）のレポート等で指摘されています。しかし、国連の統計によるとわが国におけるモルヒネ等オピオイドの一日一人当たりの使用量は、欧米諸国と比べ数分の一程度であり、がん疼痛治療推進のために、モルヒネ等医療用麻薬の適正な使用の普及が望まれています。

<WHO がんの痛み治療の倫理>

がん患者は痛みから解放されるための十分量の鎮痛薬を要求する権利があり医師にはそれを投与する義務がある。有効な治療法があるのに実施しない医師は倫理的に許し難い。

がん診療にあたる医師全員が、がんの痛み治療法の知識を持つ事を責務と自覚するべきである。

痛みへの治療対応が十分でない状況を今でも見過ごしている医師以外の医療従事者も許し難い。全医療機関で、すべての医療職でチームワークを強化し、すべてのがん患者の痛みからの解放の早急な実現に向かうべきである。

私は日々、多くのがん患者と接している。上記の事を心に留め、がん患者が痛みから解放され、より良いQOLを維持できるよう関わっていきたい。

なんでも掲示板

研修のお知らせ

- | | | | |
|-----------|------------------------------------|-------|---------|
| 4月9日（水） | 新人口ローテーション研修説明会 | 2階会議室 | 時間未定 |
| 4月14日（月）～ | 新人口ローテーション研修開始 | | |
| 4月中 | 卒後6年目研修「今年度の病院・看護部理念」「中堅看護師に求めること」 | | 場所・時間未定 |

*新人口ローテーション研修の詳細については別紙をご覧ください。

手術センターからのお願い

自宅で1度見てもう見ない映画などのDVD（ジャンルは何でも構いません。）がありましたら是非、手術センターにご寄付してください。よろしく申し上げます！ 担当 手術センター看護師 森田